

■ 小杉放菴の水彩画

01030024 小杉未醒 ^{とうしょうぐう ようめいもん ころう}
東照宮・陽明門と鼓楼
紙・水彩 33.5×50.4cm 小杉放菴記念日光美術館

01030060 小杉未醒 ^{とうきょうこうしんきょく}
東京行進曲
紙・水彩 39.0×25.5cm 小杉放菴記念日光美術館

■ 小杉放菴の日本画

01010051 小杉未醒 ^{さんしょう}
三笑
1924 (大正13) 年 絹本・着色、軸装 140.8×51.0cm 小杉放菴記念日光美術館

01010057 小杉放菴 ^{しゃくやく}
芍薬
1930 (昭和5) 年 絹本・着色、軸装 67.0×63.5cm 小杉放菴記念日光美術館

01010058~01010063 小杉未醒 ^{さしえ}
(挿絵)
紙本・墨、マット、6点 各22.0×14.5cm 小杉放菴記念日光美術館

01010073 小杉未醒 ^{こうしゅうさいこはんしやうけい}
杭州西湖畔小景
1917 (大正6) 年 紙本・墨、軸装 23.6×35.8cm 小杉放菴記念日光美術館

01010074 小杉未醒 ^{こざんしゆんしやく}
湖山春色
絹本・着色、軸装 143.0×50.4cm 小杉放菴記念日光美術館
[大木コレクション]

01010116 小杉未醒 ^{だいこくてん}
大黒天
1924 (大正13) 年 紙本・着色、軸装 93.7×48.0cm 小杉放菴記念日光美術館

寄託 小杉未醒 ^{しやうき}
鍾馗
1909 (明治42) 年頃 紙本・墨画、軸装 125.6×55.0cm 個人蔵

寄託 小杉放菴 ^{ばいかゆうきん}
梅花遊禽
紙本・着色、額装 46.0×51.0cm 個人蔵

寄託 小杉放菴 ^{さんじんぞくしやう}
山人独笑
紙本・着色、額装 38.0×42.0cm 日登美術館

■ 小杉放菴の油彩画

01020005 小杉放菴 ^{せいぶつ}
静物
1955 (昭和30) 年頃 カンヴァス・油彩 42.0×85.5cm 小杉放菴記念日光美術館

01020006 小杉未醒 ^{のうふ}
農夫
1912 (大正元) 年頃 カンヴァス・油彩 33.0×24.0cm 小杉放菴記念日光美術館

01020007 小杉未醒 ^{いづみ}
泉
1925 (大正14) 年頃 カンヴァス・油彩 179.0×363.0cm 小杉放菴記念日光美術館

01020008 小杉未醒 ^{いづみ}
泉 (断片)
1925 (大正14) 年頃 カンヴァス・油彩 95.0×100.0cm 小杉放菴記念日光美術館

01020009 小杉未醒 ^{いづみ}
泉 (断片)
1925 (大正14) 年頃 カンヴァス・油彩 115.0×103.0cm 小杉放菴記念日光美術館

01020010 小杉未醒 ^{こうしょへい}
黄初平
1915 (大正4) 年 カンヴァス・油彩 52.0×45.3cm 小杉放菴記念日光美術館

| | | | | |
|----------|------------------------|-----------------------------|--------------|-------------|
| 01020056 | 小杉未醒 1926 (大正15) 年頃 | ぼしさいか 母子採果 油彩・カンヴァス | 116.0×90.3cm | 小杉放菴記念日光美術館 |
| 寄託 | 小杉未醒 1914 (大正3) 年 | いんば 飲馬 カンヴァス・油彩 | 74.0×150.0cm | 個人蔵 |
| 寄託 | 小杉未醒 1925 (大正14) 年 | せきいしょうふ 赤衣少婦 カンヴァス・油彩 | 41.1×32.3cm | 日登美美術館 |
| 寄託 | 小杉放庵 | せいせんず 井泉図 カンヴァス・油彩 | 49.0×54.0cm | 個人蔵 |

■ 小杉放菴の寫生画

| | | | | |
|------------|------|-------------------------|-------------|-------------|
| 0104kk0828 | 小杉放菴 | らふ 裸婦 紙・コンテ | 15.2×18.2cm | 小杉放菴記念日光美術館 |
| 0104kk0829 | 小杉放菴 | らふ 裸婦 紙・コンテ | 15.2×18.2cm | 小杉放菴記念日光美術館 |
| 0104kk0902 | 小杉放菴 | じんぶつ 人物 (手) 紙・コンテ | 18.2×24.6cm | 小杉放菴記念日光美術館 |
| 0104kk0935 | 小杉放菴 | じんぶつ 人物 (足) 紙・コンテ | 24.6×18.2cm | 小杉放菴記念日光美術館 |

■ 木村莊八の油彩画

| | | | | |
|--------|---------------------------|-----------------------------|-------------|-------------|
| kso-01 | 木村莊八 1912 (明治45/大正元) 年 | ひびやこうえん 日比谷公園 A 板・油彩 | 23.2×33.1cm | 小杉放菴記念日光美術館 |
| kso-02 | 木村莊八 1912 (明治45/大正元) 年 | ひびやこうえん 日比谷公園 B 板・油彩 | 23.2×33.1cm | 小杉放菴記念日光美術館 |
| kso-03 | 木村莊八 1914 (大正3) 年 | あかさか 赤坂 (断片) 紙・油彩 | 43.5×38.0cm | 小杉放菴記念日光美術館 |
| kso-04 | 木村莊八 | ふうけい 風景 カンヴァス・油彩 | 27.5×41.3cm | 小杉放菴記念日光美術館 |
| kso-05 | 木村莊八 1917 (大正6) 年頃 | たくじょうか 卓上花 板・油彩 | 23.4×32.3cm | 個人蔵 |
| kso-06 | 木村莊八 | がいじんぼち 外人墓地 板・油彩 | 20.5×32.8cm | 小杉放菴記念日光美術館 |
| kso-07 | 木村莊八 | にわ 庭 (断片) カンヴァス・油彩 | 45.8×59.7cm | 小杉放菴記念日光美術館 |
| kso-08 | 木村莊八 | ふうけいしゅうさく 風景習作 板・油彩 | 31.7×41.0cm | 小杉放菴記念日光美術館 |
| kso-09 | 木村莊八 | はな 花 (未完) カンヴァスボード・油彩 | 27.1×21.6cm | 小杉放菴記念日光美術館 |

| | | | | |
|--------|---------------------|---------------------------------------|-------------|-------------|
| ks0-10 | 木村莊八 | ^{ふうけい} 風景 板・油彩 | 15.5×22.5cm | 小杉放菴記念日光美術館 |
| ks0-11 | 木村莊八 1958（昭和33）年 | ^{しんじゆくえんぼう} 新宿遠望A 板・油彩 | 26.3×40.9cm | 個人蔵 |

■ 木村莊八の素描

| | | | | |
|--------|---------------------|---|-------------|-------------|
| ksd-01 | 木村莊八 | ^{けんちくそうしよくそびょう} 建築裝飾素描 紙、鉛筆 | 32.2×53.0cm | 小杉放菴記念日光美術館 |
| ksd-02 | 木村莊八 1914（大正3）年 | ^{ふうけい} 風景 紙・鉛筆 | 15.5×23.5cm | 小杉放菴記念日光美術館 |
| ksd-03 | 木村莊八 大正期 | ^{ふうけい} 風景 紙・インク／水彩 | 30.5×47.0cm | 小杉放菴記念日光美術館 |
| ksd-04 | 木村莊八 1916（大正5）年 | ^{らふ} 裸婦 紙・インク | 41.0×24.0cm | 小杉放菴記念日光美術館 |
| ksd-05 | 木村莊八 | ^{らふ} 裸婦 紙・コンテ／水彩 | 25.6×15.0cm | 小杉放菴記念日光美術館 |
| ksd-06 | 木村莊八 1929（昭和4）年 | ^{しつないむじょ} 室内婦女 紙・鉛筆／墨／水彩 | 14.8×21.4cm | 小杉放菴記念日光美術館 |
| ksd-07 | 木村莊八 1930（昭和5）年頃 | ^{かぎしたく} 歌妓支度 紙・墨／朱墨 | 14.8×21.8cm | 小杉放菴記念日光美術館 |
| ksd-08 | 木村莊八 1930（昭和5）年頃 | ^{かぎしたく} 歌妓支度 カンヴァス・木炭 | 24.5×38.0cm | 小杉放菴記念日光美術館 |
| ksd-09 | 木村莊八 1932（昭和7）年 | ^{しんじゆくえき} 新宿駅 紙・鉛筆／水彩 | 17.2×24.6cm | 小杉放菴記念日光美術館 |
| ksd-10 | 木村莊八 1933（昭和8）年 | ^{らふ} 裸婦 紙・コンテ | 25.6×15.0cm | 小杉放菴記念日光美術館 |
| ksd-11 | 木村莊八 | ^{ねこ} 猫 紙・水彩 | 13.4×22.2cm | 小杉放菴記念日光美術館 |
| ksd-12 | 木村莊八 1937（昭和12）年 | サヤエンドウ 紙・鉛筆／水彩 | 34.4×25.0cm | 小杉放菴記念日光美術館 |
| ksd-13 | 木村莊八 1937（昭和12）年 | ^{みかん} 蜜柑 紙・鉛筆／水彩 | 37.3×28.0cm | 小杉放菴記念日光美術館 |
| ksd-14 | 木村莊八 1938（昭和13）年 | Pose II 紙・コンテ | 36.8×26.3cm | 小杉放菴記念日光美術館 |
| ksd-15 | 木村莊八 1938（昭和13）年 | ^{らふ} ^{しやみせん} ^ひ 裸婦（三味線を弾くポーズ） 紙・コンテ | 30.1×23.0cm | 小杉放菴記念日光美術館 |
| ksd-16 | 木村莊八 1939（昭和14）年 | ^{ていじゆ} 庭樹 紙・インク／色鉛筆 | 25.8×34.5cm | 小杉放菴記念日光美術館 |

| | | | | |
|--------|-----------------------|---|-----------------------|-------------|
| ksd-17 | 木村莊八 1939 (昭和14) 年 | ^{ほりかわ} 堀川 紙・鉛筆/墨/水彩 | 11.1×17.9cm | 小杉放菴記念日光美術館 |
| ksd-18 | 木村莊八 1940 (昭和15) 年 | ^{さんばそう} 三番叟 紙・鉛筆 | 22.5×34.5cm | 小杉放菴記念日光美術館 |
| ksd-19 | 木村莊八 | ^{ぶたいそうち} 舞台装置 紙・鉛筆/インク/水彩、4点 | 19.0×26.5~29.7×26.5cm | 小杉放菴記念日光美術館 |
| ksd-20 | 木村莊八 1942 (昭和17) 年 | ^{にわ} 庭 紙・インク | 28.2×37.1cm | 小杉放菴記念日光美術館 |
| ksd-21 | 木村莊八 1947 (昭和22) 年 | ^{じょせい} 女性 紙・コンテ | 36.5×25.8cm | 小杉放菴記念日光美術館 |
| ksd-22 | 木村莊八 1955 (昭和30) 年 | ^{ねこ} 猫 紙・鉛筆 | 17.6×25.2cm | 小杉放菴記念日光美術館 |
| ksd-23 | 木村莊八 1957 (昭和32) 年 | ^{ふうけい} 風景 紙・鉛筆/水彩 | 33.3×22.5cm | 小杉放菴記念日光美術館 |
| 寄託 | 木村莊八 1954 (昭和29) 年 | ^{だいじゅうしてん} いろは第十支店はなれ 紙・インク/水彩 | 10.9×22.5cm | 個人蔵 |

■ 木村莊八の版画

| | | | | |
|--------|--|---|--|-------------|
| ksp-01 | 木村莊八 (画) 菊地武嗣 (版) 1924 (大正13) 年頃 | ^{しんさいずえ} 震災図絵 紙・木版/手彩色、たとう | ^{だいいっしゅう} 第一集 各9.0×14.0cm | 小杉放菴記念日光美術館 |
| ksp-02 | 木村莊八 | ^{やね} 矢の根 紙・木版 | 36.5×49.5cm | 小杉放菴記念日光美術館 |
| ksp-03 | 木村莊八 | ^{ぶんらく} 文楽 紙・木版 | 21.0×32.0cm | 小杉放菴記念日光美術館 |
| ksp-04 | 木村莊八 | ^{あさがお} 朝顔 紙・木版 | 35.8×48.7cm | 小杉放菴記念日光美術館 |
| ksp-05 | 木村莊八 | ^{はな} 花 紙・木版 | 29.6×28.6cm | 小杉放菴記念日光美術館 |
| ksp-06 | 木村莊八 | オニアザミ 紙・石版 | 22.1×32.2cm | 小杉放菴記念日光美術館 |

■ 木村莊八の挿絵

| | | | | |
|--------|-----------------------|--|---|-------------|
| ksi-01 | 木村莊八 1927 (昭和2) 年頃 | ^{かい} パンの会 紙・墨、4点 | 18.2×23.0~33.3×33.6cm | 小杉放菴記念日光美術館 |
| ksi-02 | 木村莊八 1933 (昭和8) 年 | ^{おさらぎじろう} 大佛次郎「霧笛」挿絵下絵 紙・鉛筆/墨/朱墨、4点 | ^{むてき} 18.8×27.9~22.0×28.5cm | 小杉放菴記念日光美術館 |

| | | | |
|--------|------------------------------------|--|-------------|
| ksi-03 | 木村荘八 1937 (昭和12) 年 | ^{ながいかふう} 永井荷風 ^{ぼくとうきたん} 「遷東綺譚」挿絵下絵 紙・インク/鉛筆 18.0×24.0cm | 小杉放菴記念日光美術館 |
| ksi-04 | 木村荘八 1941 (昭和16) 年 | ^{きくちかん} 菊池寛 ^{てんちゆうぐみまかりとお} 「天誅組罷通る」挿絵下絵 紙・インク、2点 18.0×25.5cm | 小杉放菴記念日光美術館 |
| ksi-05 | 木村荘八 1945 (昭和20) ~1946 (昭和21) 年 | ^{しもざわかん} 子母沢寛 ^{かつかいしゆう} 「勝海舟 続篇」挿絵下絵 紙・インク/墨/鉛筆/コンテ、12点 9.5×15.5~15.8×15.0cm | 小杉放菴記念日光美術館 |
| ksi-06 | 木村荘八 1948 (昭和23) 年 | ^{さとみとん} 里見弴 ^{ふうえん} 「風炎」挿絵原画・下絵 紙・鉛筆/墨/インク/コンテ/彩色、18点 16.5×12.0~23.3×15.6cm | 小杉放菴記念日光美術館 |
| ksi-07 | 木村荘八 1949 (昭和24) 年 | ^{さとうはるお} 佐藤春夫 「ジミイ」挿絵原画 紙・インク/墨 22.0×16.5cm | 小杉放菴記念日光美術館 |
| ksi-08 | 木村荘八 1949 (昭和24) 年 | ^{さとうはるお} 佐藤春夫 ^{でんぐうか} 「田藕花」挿絵原画 紙・インク/墨/鉛筆 25.4×18.6cm | 小杉放菴記念日光美術館 |
| ksi-09 | 木村荘八 1949 (昭和24) 年 | ^{さとうはるお} 佐藤春夫 ^{しんわいがほうのうりようき} 「秦淮画舫納涼記」挿絵原画 紙・インク/鉛筆/彩色 16.2×12.0cm | 小杉放菴記念日光美術館 |
| ksi-10 | 木村荘八 1952 (昭和27) 年 | ^{ふなばしせいいち} 舟橋聖一 ^{はな} 「花の生涯」挿絵下絵 紙・インク/鉛筆 14.7×20.2cm | 小杉放菴記念日光美術館 |
| ksi-11 | 木村荘八 1952 (昭和27) 年 | ^{はたとよきち} 秦豊吉 ^{みつびしものがたり} 「三菱物語」挿絵原画・下絵 紙・鉛筆/インク/水彩、3点 12.4×16.8~18.4×16.5cm | 小杉放菴記念日光美術館 |
| ksi-12 | 木村荘八 1952 (昭和27) 年 | ^{しばいこく} 芝居国 ^{めいじたいしやう} 明治大正 (木下空太郎より) 紙・墨/インク 19.6×14.6cm | 小杉放菴記念日光美術館 |
| ksi-13 | 木村荘八 1952 (昭和27) 年 | 芝居国・明治大正 (ジオルジュ・ビゴーより) 紙・水彩 18.8×13.8cm | 小杉放菴記念日光美術館 |
| ksi-14 | 木村荘八 1953 (昭和28) 年 | 芝居国・明治大正 (帝国劇場大食堂欄間の壁画) 紙・インク/彩色 8.9×15.2cm | 小杉放菴記念日光美術館 |
| ksi-15 | 木村荘八 1953 (昭和28) 年 | 芝居国・明治大正 (雪の明治座) 紙・水彩/鉛筆 16.8×24.5cm | 小杉放菴記念日光美術館 |
| ksi-16 | 木村荘八 1953 (昭和28) 年 | ^{だいち} 第一いろは 紙・墨/水彩 19.6×12.0cm | 小杉放菴記念日光美術館 |
| ksi-17 | 木村荘八 1950 (昭和25) 年 | ^{ぎんざまつざかやまえ} 銀座松坂屋前のサンタクロース (^{ぎんざかいわい} 『銀座界限』挿絵原画) 紙・水彩/パステル 16.2×7.3cm | 小杉放菴記念日光美術館 |
| ksi-18 | 木村荘八 1955 (昭和30) 年 | ^{とうきやうはんじやうき} 東京繁昌記 ^{たんこうほんとびらえ} 単行本扉絵 紙・水彩/インク 13.3×18.8cm | 小杉放菴記念日光美術館 |
| ksi-19 | 木村荘八 1955 (昭和30) 年 | 東京繁昌記 ^{たんこうほんもくじ} 単行本目次カット 紙・墨/インク/水彩/コンテ 24.2×33.2cm | 小杉放菴記念日光美術館 |
| ksi-20 | 木村荘八 1955 (昭和30) 年 | 東京繁昌記 ^{すみだがわりやうぎしいちらん} 隅田川兩岸一覽 2 紙・墨 14.0×18.9cm | 小杉放菴記念日光美術館 |
| ksi-21 | 木村荘八 1955 (昭和30) 年 | 東京繁昌記 ^{すきやばしやけい} 数寄屋橋夜景 紙・墨/インク/水彩 11.2×16.8cm | 小杉放菴記念日光美術館 |

| | | | | |
|--------|------------------------------------|---|--|-------------|
| ksi-22 | 木村莊八 1955 (昭和30) 年 | 東京繁昌記 紙・墨/インク | とうきょう みんか 東京の民家 2 14.7×23.3cm | 小杉放庵記念日光美術館 |
| ksi-23 | 木村莊八 1955 (昭和30) 年 | 東京繁昌記 紙・墨/インク | 東京の民家 4 27.9×18.7cm | 小杉放庵記念日光美術館 |
| ksi-24 | 木村莊八 1955 (昭和30) 年 | 東京繁昌記 紙・墨/インク | 東京の民家 7 13.8×18.2cm | 小杉放庵記念日光美術館 |
| ksi-25 | 木村莊八 1955 (昭和30) 年 | 東京繁昌記 紙・墨/インク | 東西南北 1 27.8×20.3cm | 小杉放庵記念日光美術館 |
| ksi-26 | 木村莊八 1954 (昭和29) 年 | 東京繁昌記 紙・インク・水彩 | きしだぎんこう 岸田吟香 (『銀座界限』挿絵原画) 12.3×16.0cm | 小杉放庵記念日光美術館 |
| ksi-27 | 木村莊八 1955 (昭和30) 年 | 東京繁昌記 紙・墨/インク | とうざいこうりゅう 東西交流 6 25.0×20.0cm | 小杉放庵記念日光美術館 |
| ksi-28 | 木村莊八 1955 (昭和30) 年 | 東京繁昌記 紙・墨/インク | せんごじゅうねんとうきょうふうぞく 戦後十年東京風俗 1 28.0×19.5cm | 小杉放庵記念日光美術館 |
| ksi-29 | 木村莊八 1955 (昭和30) 年 | 東京繁昌記 紙・墨 | しわすふうぞくちょう 師走風俗帖 8 18.9×27.0cm | 小杉放庵記念日光美術館 |
| ksi-30 | 木村莊八 1956 (昭和31) ~1957 (昭和32) 年 | ごみこうすけ ふたり むさし 五味康祐「二人の武蔵」挿絵下絵 紙・インク/鉛筆/赤鉛筆/墨、4点 10.5×15.0~15.5×18.0cm | | 小杉放庵記念日光美術館 |
| ksi-31 | 木村莊八 | ごうか 挿絵 (業火) 紙、インク | 22.0×15.2cm | 小杉放庵記念日光美術館 |
| ksi-32 | 木村莊八 | ふるかわ 古川ロッパ 紙、鉛筆/インク | 12.0×16.4cm | 小杉放庵記念日光美術館 |

■ 参考展示

| | | | | |
|----|---|--|------------------|-------------|
| 参考 | 小杉未醒 1923 (大正12) 年 | やくしによらいぞう 薬師如来像 ブロンズ | 32.0×16.6×11.8cm | 小杉放庵記念日光美術館 |
| 参考 | 小杉放庵 (著) 1933 (昭和8) 年 | ほうあんかしゅう 放庵歌集 竹村書房 (発行) | | 小杉放庵記念日光美術館 |
| 参考 | 小杉放庵 1935 (昭和10) 年頃 | にっこうぜんず 日光全圖 (印刷) 紙・印刷 | 35.8×78.2cm | 小杉放庵記念日光美術館 |
| 参考 | 小杉放庵 東京日日新聞 1935 (昭和10) 年6月21日~9月21日 | さとうはるお きくすいものがたり 佐藤春夫「掬水譚」挿絵切抜き 紙・印刷 | | 小杉放庵記念日光美術館 |
| 参考 | 木村莊八 1911 (明治44) 年 | 1911年のスケッチ帳 (A) 紙・墨/インク/水彩 | | 小杉放庵記念日光美術館 |
| 参考 | 木村莊八 1911 (明治44) 年 | 1911年のスケッチ帳 (B) 紙・墨/インク/水彩 | | 小杉放庵記念日光美術館 |
| 参考 | 木村莊八 1929 (昭和4) 年頃 | 1929年頃のスケッチ帳 紙・鉛筆/水彩 | | 小杉放庵記念日光美術館 |

- 参考 木村莊八 ^{ちゅうごくりにこう}中国旅行スケッチ帳
1920 (大正9) 年 紙・鉛筆/水彩、7点 小杉放菴記念日光美術館
- 参考 木村莊八 スケッチブック
1938 (昭和13) ~1939 (昭和14) 年 紙・コンテ 小杉放菴記念日光美術館
- 参考 木村莊八 ^{しゅうかんまいにち}週刊毎日 ^{ひょうし}22年32号 表紙
1943 (昭和18) 年8月15日 毎日新聞社 (発行) 紙・印刷 25.6×36.0cm 小杉放菴記念日光美術館
- 参考 木村莊八 ^{こすぎほうあんあてしょかん}小杉放菴宛書簡
1945 (昭和20) 年9月1日付 紙・墨/着彩 小杉放菴記念日光美術館
- 参考 木村莊八 ^{にっき}1911年の日記
1911 (明治44) 年 小杉放菴記念日光美術館
- 参考 木村莊八 1924年の日記
1924 (大正13) 年 小杉放菴記念日光美術館
- 参考 ^{きむらしょうはちきゅうぞう}木村莊八旧蔵のアルバム
小杉放菴記念日光美術館
- 参考 大佛次郎 (著) / 木村莊八 (装幀) ^{あへんせんそう}阿片戦争
1942 (昭和27) 年 モダン日本社 (発行) 小杉放菴記念日光美術館
- 参考 大佛次郎 (著) / 木村莊八 (装幀) ^{むてき}霧笛
1948 (昭和23) 年 苦楽社 (発行) 個人蔵
- 参考 佐藤春夫 (著) / 木村莊八 (装幀) ^{しょうさいざっき}慵斎雑記
1943 (昭和18) 年 千歳書房 (発行) 個人蔵
- 参考 佐藤春夫 (著) / 木村莊八 (挿絵) ^{ふうりゅうえいろしゅう}風流永露集
1949 (昭和24) 年 毎日新聞社 (発行) 小杉放菴記念日光美術館
- 参考 ^{きむらしょうはちいさくてんもくろく}木村莊八遺作展目録
1959 (昭和34) 年 主催=春陽会/毎日新聞社 個人蔵
- 参考 原画= ^{やまざきしょうぞう}山崎省三 ^{しゅんようかいてん}第5回春陽会展ポスター
1927 (昭和2) 年 紙・石版 53.3×39.5cm 小杉放菴記念日光美術館
[今関啓司旧蔵品]
- 参考 第7回春陽会展ポスター
紙・木版 72.0×25.0cm 小杉放菴記念日光美術館
[今関啓司旧蔵品]
- 参考 原画= ^{なかがわかずまさ}中川一政 春陽会展20年展ポスター
1942 (昭和17) 年 紙・石版 59.5×43.3cm 小杉放菴記念日光美術館
[今関啓司旧蔵品]
- 参考 ^{つきおかよしとし}月岡芳年 ^{ふうぞくさんじゅうにそう}風俗三十二相 うるさそう
1888 (明治21) 年 紙・木版 35.0×24.6cm 小杉放菴記念日光美術館
[木村莊八旧蔵品]



小杉放菴／木村莊八 略年譜

※ 年齢は満年齢 (h = 放菴、s = 莊八)。◎ = 放菴、◎ = 莊八

1881 (明治 14) 年 h 0 歳

◎ 12月 29日、小杉放菴、栃木県上野都賀郡日光町山内に生まれる。

1883 (明治 26) 年 h 12 歳／s 0 歳

◎ 8月 21日、木村莊八、東京市日本橋区吉川町1番地の牛肉店いるは第8支店に、木村莊平の第8子として生まれる。

1886 (明治 29) 年 h 15 歳／s 3 歳

◎ 放菴、実父に連れられて、日光在住の洋画家・五百城文哉の内弟子となる。

1889 (明治 32) 年 h 18 歳／s 6 歳

◎ 10月 9日 放菴、小山正太郎の不同舎に入門。

1900年 (明治 33) 年 h 19 歳／s 7 歳

◎ 放菴、田端の八百屋の離れ (田端 163番地) で自炊生活をはじめ。この頃より「未醒」と号す。

1902 (明治 35) 年 h 21 歳／s 9 歳

◎ 放菴、太平洋画会会員となり、同展覧会へ出品を始める。

1903 (明治 36) 年 h 22 歳／s 10 歳

◎ 放菴、小山正太郎の推薦で近事画報社に入る。

1904 (明治 37) 年 h 23 歳／s 11 歳

◎ 放菴、近事画報社の特派員として日露戦争に従軍。スケッチや記事が『戦時画報』に掲載される。
◎ 11月、放菴、『陣中詩篇』を刊行。

1905 (明治 38) 年 h 24 歳／s 12 歳

◎ 放菴、田岡嶺雲が2月に創刊した『天鼓』へ、反戦詩や漫画を寄せる。
◎ 放菴、近事画報社より5月に創刊された『新古文林』へ度々漫画を描く。
◎ 9月、放菴・石井柏亭・平福百穂ら、美術文学雑誌『平坦』を創刊。

1906 (明治 39) 年 h 25 歳／s 13 歳

◎ 3月 田山花袋が編集主筆となり、博文館から『文章世界』が創刊。放菴、同誌へ度々表紙や口絵や挿絵を描く。

1907 (明治 40) 年 h 26 歳／s 14 歳

◎ 5月、山本鼎、森田恒友、石井柏亭によって美術雑誌『方寸』が創刊。翌年5月放菴も同人となる。
◎ 放菴、『漫画一年』『詩興画趣』を刊行。

1909 (明治 42) 年 h 28 歳／s 16 歳

◎ 莊八、兄・莊太の結婚により、両国の第8支店から浅草東仲町の第10支店に移住。
◎ 放菴、『漫画と紀行』『新説絵本西遊記』を刊行。

1910 (明治 43) 年 h 29 歳／s 17 歳

◎ 莊八、店の賑場を務めかねたから兄・莊太の薦書で耽読、カミュ・モークレー『仏国印象論』の英訳本に感銘を受ける。
◎ 10月、放菴、第4回文展へ『仙』出品。三等賞受賞。
◎ 放菴、『漫画百趣』刊行。

1911 (明治 44) 年 h 30 歳／s 18 歳

◎ 莊八、筆名を用いて『万朝報』の感賞小説や『文章世界』の投稿欄などに投稿。また、葵橋洋画研究所 (旧白馬会研究所) に学び、東京美術学校を受験するが失敗。
◎ 10月、放菴、第5回文展へ『水郷』出品。二等賞受賞。
◎ 11月『小川芋銭・小杉未醒漫画展』開催
◎ 12月、莊八、岸田劉生と出会い、親交を結ぶ。

1912 (明治 45／大正元) 年 h 31 歳／s 19 歳

◎ 莊八、4月に創刊された『現代の洋画』(日本洋画協会出版部)の編集兼発行者北山清太郎の知遇を得る。
◎ 莊八、岸田劉生・萬鉄五郎らとヒュウザン会 (後にフユウザン会と表記) を結成。

1913 (大正 2) 年 h 32 歳／s 20 歳

◎ 放菴、渡仏。2月にパリ到着。パリで池大雅の『十便図』の複製を見、東洋への関心を強める。12月、帰国。

1914 (大正 3) 年 h 33 歳／s 21 歳

◎ 9月、放菴、日本美術院の再興に同人として参加。洋画部を担当する。
◎ 10月、放菴、第1回再興院展へ『飲馬』など出品。

1915 (大正 4) 年 h 34 歳／s 22 歳

◎ 10月、莊八、現代の美術社主催第1回美術展へ出品 (第1回草土社展)。

1916 (大正 5) 年 h 35 歳／s 23 歳

◎ 1～2月 放菴、琉球旅行。

1918 (大正 7) 年 h 37 歳／s 25 歳

◎ 9月、莊八、第5回再興院展出品の『二本灌木』で標牛賞受賞。

1920 (大正 9) 年 h 39 歳／s 27 歳

◎ 6月5日、莊八、大連、京城、奉天など朝鮮、満州の各地を旅行。9月には北京、大同、洛陽など中国を旅行 (11月6日まで)。大同では、奉天から同行した木下李太郎と雲岡石窟を訪れる。
◎ 9月、放菴ら洋画部同人、再興日本美術院を脱退。

1922 (大正 11) 年 h 41 歳／s 29 歳

◎ 11月 14日、春陽会結成のため、放菴ら院展洋画部部脱退メンバー、初会合。莊八は最初客員として参加。
◎ 8月、放菴、大町桂月の誘いで青森県十和田市にある篤温泉を訪ね、宿主から業師如来像を依頼され、絵画の代わりにブロンズ製の業師如来像を約束する。10月、中国を旅行し、業師如来像制作のため雲岡石窟の石仏を研究。帰国後、制作を開始。
◎ 9月、莊八、木下李太郎との共著『大同石仏寺』刊行。

1923 (大正 12) 年 h 42 歳／s 30 歳

◎ 5月、第1回春陽会展。放菴『泉』など出品。
◎ 夏、放菴、前年からとりかかっていた『業師如来像』の塑像を完成させる。10体が鋳造され、一番出来の良いものが篤温泉へ贈られる。
* 9月1日、関東大震災
◎ 放菴、この年より「放庵」と号す。

1924 (大正 13) 年 h 43 歳／s 31 歳

◎ 3月、第2回春陽会展。放菴『採葉』ほか、莊八『お七擔に登る』出品。
◎ 7月、莊八、白井喬二『富士に立つ影』(報知新聞 7月20日～1927年4月5日)の挿絵を川端龍子、河野野勢、山本鼎と共に執筆。初めての小説挿絵の仕事。

1925 (大正 14) 年 h 44 歳／s 32 歳

◎ 12月、小杉未醒・木村莊八・石井鶴三挿画展
◎ 12月、放菴・莊八・吉田白嶺ら、手工芸協会を結成。

1926 (大正 15) 年 h 45 歳／s 33 歳

◎ 放菴、弓館小鶴『西遊記』(東京日日新聞 1月26日～5月26日夕刊)の挿絵を担当。
◎ 放菴、石井柏亭・山本鼎らと蒸染会を結成。

1927 (昭和 2) 年 h 46 歳／s 34 歳

◎ 8月、莊八、吉井勇『大東京繁昌記 大川橋』の挿絵(東京日日新聞 8月9～25日)を担当、『パンの会』など描く。
◎ 9月、放菴の提唱で、漢学者の公田連太郎を講師とする漢籍の勉強会「老荘会」が始まる。莊八もこれに参加。

1928 (昭和 3) 年 h 47 歳／s 35 歳

◎ 8月、『現代漫画大観 漫画明治大正史』(中央美術社)刊行。莊八『PANの会』が口絵として掲載。
◎ 12月、放菴・小堀晴音・荒井寛方の主唱により、栃木県出身の在京日本画家有志による『華嚴社』が組織される。

1929 (昭和 4) 年 h 48 歳／s 36 歳

◎ 4月、第7回春陽会展。放菴は『山童嬉遊』《古事記》を、莊八は『室内婦女』《歌妓支度》を出品。

1930 (昭和 5) 年 h 49 歳／s 37 歳

◎ 7～8月 放菴、田山花袋『阿蘇及び久住』(福岡日日新聞)の挿絵を担当。
◎ 放菴、妙高高原の赤倉温泉に別荘を建て、安明荘と号す。

1932 (昭和 7) 年 h 51 歳／s 39 歳

◎ 莊八、1月刊行の『世界美術全集 別巻第2巻』において放菴作安田講堂壁画の解説を担当。
◎ 2月、第1回六潮会展へ莊八『お吉図』などを出品。放菴も『全九州山水大画圖』を特別出品する。
◎ 4月、第13回春陽会展。放菴『雲山』ほかを、莊八は『新宿歌』を出品。

1933 (昭和 8) 年 h 52 歳／s 40 歳

◎ 7月、莊八、大佛次郎『霧笛』(東京日日新聞 7月7日～9月26日)の挿絵を担当。
◎ 12月、放菴、『放庵歌集』を刊行。莊八が挿絵を、中川一政が装幀原画を担当。

1935 (昭和 10) 年 h 54 歳／s 42 歳

◎ 6月、放菴、佐藤春夫『物語』(東京日日新聞/大阪毎日新聞 6月21日～9月21日)の挿絵を担当。
◎ 6月、放菴、帝国美術院会員に任命される (12月に辞表提出)
◎ 放菴、雅号「放庵」を「放菴」と署するようになる。

1937 (昭和 12) 年 h 56 歳／s 44 歳

◎ 4月、莊八、永井荷風『遼東縮圖』(東京朝日新聞 4月16日～6月15日)の挿絵を担当。
◎ 6月、放菴、帝国芸術院会員を命ぜられる。
◎ 12月、春陽会日本画展第1回展。放菴・莊八・石井鶴三・中川一政が参加。

1940年 (昭和 15) 年 h 59 歳／s 47 歳

◎ 4月、莊八、六潮会 10周年展へ『読樹』(午橋一方蘇枕(矢の根))を出品。
◎ 6月、放菴・莊八ら、共著『春陽会随筆五人』刊行。
◎ 10月、紀元二千六百年奉祝美術展。莊八『三番叟』を出品。
◎ 10月、日本挿絵画家協会、設立。顧問に放菴。
◎ 12月、放菴・莊八ら、洋画家による日本画の発表団体「邦画一如会」を結成。

1941 (昭和 16) 年 h 60 歳／s 48 歳

◎ 3月、邦画一如会第1回展。放菴・莊八のほか、石井柏亭や藤田嗣治ら出品。
◎ 3月、莊八、菊池寛『天誅組罷遷る』(東京日日新聞/大阪毎日新聞 1月1日～6月3日夕刊)の挿絵を担当。

1942 (昭和 17) 年 h 61 歳／s 49 歳

◎ 1月、莊八、大佛次郎『阿片戦争』(東京日日新聞 1月6日～4月3日)の挿絵を担当。

1943 (昭和 18) 年 h 62 歳／s 50 歳

◎ 12月、莊八、『近代挿絵考』刊行。

1945 (昭和 20) 年 h 64 歳／s 52 歳

◎ 3月、放菴、赤倉の安明荘に疎開。5月に田端の自宅が焼失したため、そのまま安明荘に定住。
◎ 5月、莊八、子母沢寛『勝海舟 続編』(日本産業経済 [1946年3月]より日本経済新聞 5月29日～1946年12月9日)の挿絵を担当。

1946 (昭和 21) 年 h 65 歳／s 53 歳

◎ 莊八、『三彩』3号へ「刀形放庵」を寄稿。

1948 (昭和 23) 年 h 67 歳／s 55 歳

◎ 5月、莊八、里見弴『嵐災』(東京タイムス 5月2日～11月1日)の挿絵を担当。
◎ 6月、放菴・莊八・中川一政・石井鶴三による第1回春陽四人展開催。1953年まで続く。

1949 (昭和 24) 年 h 68 歳／s 56 歳

◎ 2月、莊八、『東京の風俗』刊行。
◎ 莊八、7月刊行の、『ジミイ』『田圃花』『秦画遺跡』などを収める佐藤春夫の短編集『風流永露集』の挿絵を描く。

1952 (昭和 27) 年 h 71 歳／s 59 歳

◎ 3月、『木村莊八挿画展』開催。
◎ 7月、莊八、舟橋聖一『花の生涯』(毎日新聞 7月10日～28年8月23日)の挿絵を担当。
◎ 8月、莊八、秦聖吉『三變物語』(産業経済新聞 8月20日～11月19日)の挿絵を担当。
◎ 11月、莊八、『演劇グラフ』に『芝居園・明治大正』の連載を始める (～1953年8月)

1953 (昭和 28) 年 h 72 歳／s 60 歳

◎ 8月、莊八、『芸術新潮』へ「小杉放庵」を寄稿。

1954 (昭和 29) 年 h 73 歳／s 61 歳

◎ 6月、莊八、編者『銀座界聞』刊行。

1955 (昭和 30) 年 h 74 歳／s 62 歳

◎ 5月、莊八、第3回国際美術展へ『向ふが丘』を出品。

1956 (昭和 31) 年 h 75 歳／s 63 歳

◎ 8月、莊八、五味康祐『二人の武蔵』(読売新聞 8月14日～1957年8月20日)の挿絵を担当。
◎ 10月、『木村莊八東京風俗展』開催。

1958 (昭和 33) 年 h 77 歳／s 65 歳

◎ 11月18日、莊八、転移性脳腫瘍と肺癌により死去。
◎ 11月27日、放菴、日本芸術院会員を辞任。
◎ 11月30日、莊八の遺著『東京繁昌記』刊行。

1959 (昭和 34) 年 h 78 歳

◎ 2月、莊八、『東京繁昌記』により芸術院恩賜賞を受賞。
◎ 2月、『木村莊八遺作展』開催。同展目録に、放菴「木村さん」を寄稿。
◎ 放菴、日本芸術院会員を辞退。

1964 (昭和 39) 年 h 82 歳

◎ 4月16日、放菴、老衰により赤倉の自宅に死去。